

## 2017年「3R推進月間」全国70地方公共団体の関連行事

都道府県 政令市・中核市 東京23区	行事名	開催時期	開催場所	内容	主催者	連絡先	備考
1 北海道	北海道クリーン作戦「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発	10月12日(木)	JR札幌駅南口広場・太陽の広場付近及び地下街アピア(西側通路)	9月24日を「ポイ捨てゼロの日」とし、この日を挟む40日間を「強調期間」に設定。これにあわせて空き缶等の散乱防止を目指し、道民の環境意識の高揚とモラルの向上を図るため、行政と民間団体による街頭啓発を実施する。また、あわせて3R推進に係る啓発物品の配布も実施。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5197	
	平成29年度3R推進フェア「ひやまりサイクルワークコンクール2017」作品展示会	10月10日(火)～13日(金)	檜山振興局1階展示ホール	檜山管内の小学生による身の回りの不要品を再利用した工作作品コンクールの入賞作品を、振興局のロビーで展示し、「物を大切に使う」、「不要品を資源に生かす」という意識の啓発を図ること、地域のリサイクル活動と環境行動の実践を推進する。	北海道檜山振興局保健環境部環境生活課	0139-52-6492	
	平成29年度3R推進キャンペーン	9月中旬～11月(予定)	各(総合)振興局及び同管内市町村等	3R推進月間である10月を重点期間として、地域の実情に応じて11月末日までに、全道各(総合)振興局が、管内普及啓発活動を実施し、循環型社会の構築に向け、3Rの推進を図る。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5197	
	北海道認定リサイクル製品・北海道リサイクルブランド展示会	10月13日(金)～14日(土)	イオンモール旭川西3階イベント広場	北海道認定リサイクル製品(道内で製造販売され、一定の基準を満たしているものと道が認定したリサイクル製品)の展示・PRを広く実施し、これらの利用を推進することで、循環資源の適正利用や廃棄物の減量化を促進し、循環型社会の形成に寄与することを目的とする。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5197	
2 旭川市	あさひかわエコ&サイエンスカーニバル	10月21日(土)～22日(日)	旭川市科学館	環境教育に科学の要素を加えた体験等を通じて、主に子どもへの3Rや環境保全、地球温暖化対策などの普及啓発を図るため、壊れたおもちゃの無償修理、廃食用油を使った石けんづくり等の体験イベントやパネル展示を実施する。	旭川市環境部環境政策課	0166-25-6324	
3 青森県	平成29年度小学生雑紙回収チャレンジ優秀校表彰式	10月下旬	青森市内	各家庭における雑紙の資源回収を促進するとともに3R意識の高い人づくりを目的として実施する「小学生雑紙回収チャレンジ」において、夏休み期間、雑紙の回収に熱心に取り組んだ小学校を顕彰するとともに、県の取組を広く県民に発信することにより、雑紙の資源回収を全県に浸透させることを目的として、上記表彰式を開催するものである。	青森県環境生活部環境政策課	017-734-9249	
	レジ袋削減の取組	通年	県内全域	県民が自らライフスタイルを見直し、ごみの減量に取り組む契機とするため、「レジ袋の無料配布中止(有料化)」を推進しており、この取組を通じて県民に対しマイバック持参、レジ袋削減の普及啓発を行う。	青森県環境生活部環境政策課	017-734-9249	
	3つの「きる」で生ごみ減らそう！キャンペーン	9月1日(金)～10月30日(月)	県内全域	本県が実施した調査では、生ごみが生活系可燃ごみの約5割を占めており、そのうち約3割をまだ食べられる食品、いわゆる食品ロスが占めているという結果であった。このため、生活系可燃ごみの約5割を占める生ごみを減らし、ごみ排出量の改善を図るため、3つの「きる」の実践による生ごみの減量を目的に、9月から10月までの間、3つの「きる」で生ごみを減らそう！キャンペーンを実施するものである。	青森県環境生活部環境政策課	017-734-9249	
4 八戸市	ごみ減量キャンペーン	10月1日(日)～10月31日(火)	市内公民館・民間商業施設	市職員が講師となり公民館や民間商業施設等で、身近にできる「家庭ごみの減量講座」を開催(期間中全16講座予定)。また、ごみ減量啓発チラシの配布・3Rに関するパネル展示・3R推進ポスターの掲示(市内小売店、公共施設、市営バス等)・市営バス車内映像広告等により3Rの普及啓発を図る。	八戸市環境政策課	0178-43-9362	
5 岩手県	3R推進月間店頭PR活動	10月1日(日)、8日(日)、20日(金)、28日(土)	盛岡市内のスーパー及び小売店舗	エコショップいわて認定店舗等において、岩手県3R推進キャラクター「エコロール」が参加して、3R推進月間のチラシや普及啓発グッズを配布するPR活動を実施する。なお、今年度は盛岡市との協働事業として実施する。	岩手県環境生活部資源循環推進課	019-629-5367	
6 宮城県	みやぎの3R推進キャンペーン	10月1日(日)～平成30年3月31日	宮城県庁舎等	関係の事業者・団体によるポスター・缶バッジ等を活用した普及啓発、職員で結成するみやぎの3R推進隊による庁舎内3R推進活動を行います。	宮城県環境生活部循環型社会推進課	022-211-2649	
	3R川柳ラジオスポットCMの放送	10月1日(日)～31日(火)		みやぎの3Rを川柳にのせて、囃子風の語り口で呼びかけます(3種類・20秒)。東北放送とエフエム仙台の2局で期間中1日1回放送するほか、県ホームページでも音源を公開します。	宮城県環境生活部循環型社会推進課	022-211-2649	
	3Rの普及啓発にむけたパネル展示	10月2日(月)～27日(金)	宮城県庁舎1階ロビー宮城県図書館	一般の方や子供を対象とした3Rに関するパネルを展示します。	宮城県環境生活部循環型社会推進課	022-211-2649	
7 仙台市	WAKE UP!(ワケアップ)仙台・ごみ減量キャラバン2017	10月10日(火)～11月10日(金)	仙台市内	ごみ減量・リサイクルの推進を目指し、地域住民、事業者、大学と連携する取り組みを期間中集中的に実施する。主な取り組みは、①市職員が地域の美化活動に取り組む住民の方と一緒に、ごみ集積所でごみの排出実態調査を行いながら、地域でごみ分別を呼びかける。②集合住宅が多い地域のごみ集積所、地域住民や不動産会社と連携してごみの排出実態調査を行う。③大学生・地域住民・不動産管理会社と連携し、大学付近のごみ集積所、ごみの排出状況の調査とごみ分別の啓発活動を行い、大学の学園祭において調査結果等を掲示する。	仙台市環境局家庭ごみ減量課減量推進係	022-214-8229	
	平成29年度包装削減キャンペーン	10月1日(日)～31日(火)	仙台市内	業界団体や市民団体の協力を得ながら、市内コンビニ、スーパーマーケット等で包装削減を訴えるキャンペーンを行う。店頭ポスターの掲出やレジ横にスタンドポップを設置、店内放送、レジ袋削減のメッセージ入りポケットティッシュを配布しながらの呼びかけなどを行う。	仙台市環境局家庭ごみ減量課減量推進係	022-214-8229	
8 山形県	やまがた環境展2017	10月28日(土)～10月29日(日)	山形国際交流プラザ	環境問題に取り組む事業者・団体・行政等が、環境に配慮した製品や環境技術の展示及び情報発信を行い、地球温暖化対策や自然との共生、3Rに関する学び・啓発の場を提供する。	山形県環境エネルギー部循環型社会推進課	023-630-2322	
	平成29年度環境にやさしい料理レシピコンテスト	表彰式10月29日(日)	山形国際交流プラザ	家庭内のごみ減量に結び付く料理のアイデアを広く募集し、県事務所の書類審査に通ったレシピの中からインターネット人気投票により人気レシピを選定する。人気レシピはやまがた環境展2017において表彰する。また、レシピ集を作成し広く配布し、その普及を図ることで家庭系一般廃棄物の排出抑制を図る。	山形県環境エネルギー部循環型社会推進課	023-630-2302	
9 福島県	マイバッグ推進デーキャンペーン	10月22日(日)	郡山市	スーパーやドラッグストアにおいて、マイバッグの推進のための普及啓発活動を行う。	福島県環境共生課	024-521-7248	
10 いわき市	第19回リサイクルフェア	10月15日(日)	リサイクルプラザクリンピーの家	ごみの減量とリサイクルに対する関心と理解を深めることを目的としたリサイクルフェアを実施する。内容は次のとおり。フリーマーケット、施設見学スタンプラリー、市内企業の環境への取組を紹介する展示や紙すき等の体験ができるリサイクル啓発コーナー、家具・自転車の修理再生品無料提供、親子自転車組立、木工体験教室、廃食油持参者へ景品プレゼントなど	いわき市生活環境部ごみ減量推進課	0246-22-7559	

11	栃木県	とちぎの環境美化運動	通年(県民統一行動日:5月の最終日曜日)	県内全域	環境美化活動を通じて地域社会における県民の交流や協力を深め”とちぎの人間力”形成に資するため、県と市町との協力の下、統一行動日における「県下一斉実施」(市町の自治体における一斉清掃活動)等を実施する。	栃木県環境森林部 地球温暖化対策課	028-623-3262	
		マイ・バッグ・キャンペーン強化月間			マイバッグの持参など、日常生活の中でできる行動を実践することにより、環境にやさしいライフスタイルへと見直すきっかけとし、ごみの減量化等の環境問題に関する県民の意識の高揚を図ることを目的とする。	栃木県環境森林部 廃棄物対策課	028-623-3107	
12	埼玉県	事業系ごみ削減キャンペーン	10月1日～10月31日	埼玉県内	一般廃棄物総排出量の約24%を占める事業系ごみを削減し再資源化を推進するため、市町村・一部事務組合と合同で「事業系ごみ削減キャンペーン」を実施する。 ごみ処理場における搬入物検査や事業者への立入検査を実施し、分別の徹底や再資源化を指導するとともに、窓口や業界団体を通じて排出事業者向けのリーフレットを配布し、事業系ごみの減量化・再資源化に係る意識の向上や取組の推進を呼びかける。	埼玉県環境部 資源循環推進課	0048-830-3110	
13	千葉県	平成29年度千葉県3R推進シンポジウム			循環型社会づくりを目指し、「3R」を進めるため、県民を対象にしたシンポジウムを開催します。 当日は、「食品ロスの削減」をテーマに、県内でフードドライブ等に取組む団体の皆さんにパネルディスカッションをしていただき、食品ロスについての理解を深めます。	千葉県環境生活部 循環型社会推進課	043-223-4144	
14	千葉市	「ちーバル2017」食べきりキャンペーン	10月1日(日)、 4日(水)、11日(水) 18日(水)、25日(水) 29日(日)	市内キャンペーン協力店	食品ロス削減普及啓発のため、飲食店等と協働し、食べ残しを削減するキャンペーンを実施。 食べ・飲み歩きイベント「ちーバル2017」の参加飲食店(一部を除く)で、小盛りメニューの設定や食べ切れない料理の持ち帰りなど、食べ切りに向けた取り組みを行う。	千葉市環境局 資源循環部 廃棄物対策課	043-245-5379	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会容器包装発生抑制事業「容器包装ダイエツト宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(日)～ 11月15日(水)	各協力小売事業者店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツト宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。 小売事業者や製造事業者と連携して、容器包装ダイエツト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで、消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	千葉市環境局 資源循環部 廃棄物対策課	043-245-5379	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会3R普及促進事業「もっと！食べきりげんまんスマイルフォトコンテスト」	10月1日(日)～ 31日(火)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、食品ロス削減のための取組として、外食事業者の協力を得てフォトコンテストキャンペーンを実施する。 応募者は食べきった後の空の皿と笑顔の写真を投稿し、入賞者には協力事業者の店舗等で使える食事券を贈呈する。	千葉市環境局 資源循環部 廃棄物対策課	043-245-5379	
15	柏市	リサイクルフェア2017	10月1日(日)	柏市リサイクルプラザ	循環型社会の形成に向けた市民への啓発活動の一環として、3Rに関する意識高揚を図るため、フリーマーケットやリサイクル作品コンテストなどの内容でリサイクルフェアを開催するもの。	柏市環境部 廃棄物政策課	04-7167-1140	
16	東京都	スマイルフォトコンテスト			「食べきる」という行動を通じて、食べ物を大切にすることを育み、食品ロス削減の普及啓発を図るため、外食事業者と連携したフォトコンテストを実施します。入賞者には協力事業者の店舗等で使える食事券を贈呈します。	東京都環境局 資源循環推進部 計画課	03-5388-3577	
		容器包装ダイエツト宣言キャンペーン			協力事業者の容器包装ダイエツト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)や取組を紹介することで、容器包装ごみ削減に向けた行動を呼び掛けるキャンペーンを実施します。応募すると、抽選でプレゼントが当たります。	東京都環境局 資源循環推進部 計画課	03-5388-3577	
17	荒川区	リサイクルフェスタ	10月21日(土) (雨天実施)	あらかわりサイクルセンター	3Rに関連するイベント「ミニフリーマーケット」、「おもちゃ・家具のリサイクル」、「食器・ガラスの交換会」、「リサイクルエコマジックショー」、「バイオディーゼル燃料で動く発電機の実演」、「ごみの積込体験」、「モザイクアート作り」、「フードドライブ」、「資源の回収(小型家電、廃食油、水銀体温計・血圧計、蛍光灯)」などを行う。	荒川区環境清掃部 清掃リサイクル課 リサイクルセンター係	03-3802-3111 (内線470)	
		荒川フリーマーケット	①10月1日(日) ②11月5日(日)	あらかわ遊園	区民が家庭で不要となった生活用品を持ち寄り、必要とする人に安く譲ることで、リユース(再使用)を推進し、生活用品の有効活用を図る。 清掃リサイクル課のブースで、食品ロス削減啓発(展示・フードドライブ)を行う。 また、資源の回収(小型家電、廃食油、水銀体温計・血圧計、蛍光灯)を行う。	荒川区環境清掃部 清掃リサイクル課 ごみ減量係	03-3802-3111 (内線449)	
		施設見学会及び環境学習	随時	あらかわりサイクルセンター	資源(びん・缶・トレイ・ペットボトル)の処理工程などの施設見学を随時受け付けている。 また、区内の小学4年生を対象に、授業の一環として施設見学会及び資源を活用した工作(コースター作り)を行っている。	荒川区環境清掃部 清掃リサイクル課 リサイクルセンター係	03-3805-9172	
		工房・教室	<各コース10月実施日> 『ガラスの置物』 3日・17日・25日・31日 『サンドプラスト』11日・28日 『とんぼ玉』10日、24日 『アルミ缶折鶴』4日・18日 『紙すき』19日 『キャンドル』14日	あらかわりサイクルセンター	資源回収品やリサイクルされた材料を使用した工房・教室を実施する。空きびんを活用した『ガラスの置物』、『サンドプラスト』や、蛍光管をリサイクルされたガラスで作る『とんぼ玉』、アルミ缶で作る『アルミ缶折鶴』、牛乳パックで作る『紙すき』、廃食油で作る『キャンドル』などを開催する。	荒川区環境清掃部 清掃リサイクル課 リサイクルセンター係	03-3805-9172	
		地域こどもまつり(清掃事務所・清掃リサイクル課ブース)	①10月15日 ②10月29日 ③11月3日 ④11月5日 ⑤11月12日	①南千住野球場 ②第四峡田小学校 ③日暮里南公園 ④荒川遊園運動場 ⑤第二峡田小学校	区内の各地域で行われるこどもまつりに、清掃リサイクル課・清掃事務所を出店し、ごみの正しい分別方法や、リサイクルについて学習してもらい、参加者はリサイクル文具(鉛筆と消しゴム)を景品として配付する。 また、3R啓発チラシ等を配付する。	荒川区環境清掃部 清掃リサイクル課 計画係	03-5692-6690	
18	板橋区	3R推進月間関連イベント	10月17日(火) ～10月20日(金)	板橋区役所1階 区民イベント スペース	◎臨時回収 区施設などで拠点回収を行っている、家庭から出た古布・古着、廃食用油について、17・18日に臨時回収を実施します。 ◎フードドライブ 19・20日に、家庭で余った食品の回収を行います。回収した食品はフードバンクを通じて、福祉団体・施設などに提供されます。 ◎食品ロス対策の展示 食品ロスの現状や、生ごみを使ったたい肥の作り方などについて紹介します。 ◎板橋区立リサイクルプラザの紹介 区のリサイクル拠点施設であるリサイクルプラザの紹介や、リサイクル家具の写真展示などを実施します。	板橋区資源環境部 清掃リサイクル課 ごみ減量係	03-3579-2258	
19	江戸川区	フードドライブ	10月8日(日)	都立篠崎公園	家庭で余っている食品を持ち寄り、NPO法人と協力し広く地域の福祉団体や施設などに提供する活動	江戸川区環境部 清掃課ごみ減量係	03-5662-1689	
		マイバックキャンペーン	10月1日(日)～ 31日(火)	区立各施設	10月の3R推進月間に合わせて、この1ヶ月を「マイバックキャンペーン強化月間」と位置づけ、区役所本庁舎ほか各事務所にのぼり旗の掲出、区施設と区内マイバック運動推進店においてマイバックキャンペーンポスターの掲示を行い、区民へ普及啓発を行う。	江戸川区環境部 清掃課ごみ減量係	03-5662-1689	

20	葛飾区	ごみ減量キャンペーン			広くごみ減量の意識啓発・行動促進を図るため、10月を「ごみ減量月間」として、区民・事業者・区が協働し、区内のイベント会場や商店街等で、ごみの減量を呼びかけるキャンペーンを実施する。	葛飾区環境部 リサイクル清掃課 ごみ減量推進係	03-5654-8273	
		フードドライブ			まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品ロス削減の取組みとして、賞味期限が切れていない未開封の食品を区内で実施されるイベント会場などで区民から集め、NPOを通じて、食品を必要とする社会福祉施設等に寄付を行っている。また、地域団体等が自主的に取り組めるよう、物品の貸し出し等支援を行っている。	葛飾区環境部 リサイクル清掃課 ごみ減量推進係	03-5654-8273	
21	北区	ふるさと北区 区民まつり	10月7日(土) ～8日(日)	王子会場 (飛鳥山公園) 赤羽会場 (赤羽会館・赤羽公園 ・赤羽駅前) 滝野川会場 (滝野川公園・ 滝野川体育館)	区民まつりは、区内産業と文化の振興、ふるさと北区の実現を目指して昭和59年から毎年秋に開催されており、多数のボランティアで運営され、子どもからお年寄りまで楽しめる区内最大級のイベントとなります。 北区リサイクル清掃課では、雑がみに関するアンケートを行い、雑がみについてどれだけ知っているのかを調査して啓発を行うのに加えて、東京2020組織委員会が主催で行っている「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」にて携帯電話・小型家電の回収を行います。	北区生活環境部 リサイクル清掃課 リサイクル生活係	03-3908-8538	
		第12回北区環境展	10月21日(土)	北区立王子小学校	北区で活動するNPO・ボランティア団体や学校、法人、企業、町会、行政などが協働し開催され、校庭では様々な体験や実験などが行われるブースが設置されます。 子どもたちが楽しみながら自然や環境について学ぶことができ、体育館では、小中学校ごとの環境への取り組みがパネル展示や舞台発表で紹介されます。 北区リサイクル清掃課では、ごみ減量に関するパネルの展示とクイズを出題して啓発を行います。	北区生活環境部 リサイクル清掃課 リサイクル生活係	03-3908-8538	
22	渋谷区	SHIBUYA WELLNESS ACTION ～しゅぶや・もったいないマーケット～	10月14日(土)	渋谷区役所仮庁舎 第一庁舎前・ 渋谷区 美竹の丘 ・しゅぶや 2階	10月は「3R推進月間」、「世界食料デー月間」であり、また、世界食料デーである10月16日の周知と食品廃棄物削減、3Rの基幹である「発生抑制」、「再利用」のPRを目的としてイベントを開催する。	渋谷区土木清掃部 清掃リサイクル課 リサイクル推進	03-5467-4073	
23	新宿区	3R推進キャンペーンイベント 「～新宿発エコなくらし～もったいないぞ日本！」	10月9日(月)	新宿駅西口 イベント広場	①事業者・区民団体の3Rの取り組み紹介 ②3R体験コーナー ③トークショー、ペットボトル楽器でのコンサート ④ごみ減量絵画展、各種啓発展示 他	新宿区環境清掃部 ごみ減量リサイクル課	03-5273-3318	
24	世田谷区	3Rを学ぶ「エコなお買い物体験」～ごみについて買う時から考えよう！～	10月16日(月)	区立小学校、サミット	はじめに「どのような商品を選べば環境に優しいか？」等を学び、各班に与えられたテーマに沿ってスーパーでお買い物、最後にその商品を選んだ理由について意見をまとめ発表するというワークショップです。お買い物体験という新しい試みを通じて「どうすればごみを減らすことができるか？」を学びます。 ごみについて、捨てる時ではなく買う時から考えてもらうきっかけをつくり、3R(特に2R)を推進するための取り組みです。小学生を対象に実施することで、ごみ減量のための新たな視点をつくることと家庭への波及効果を期待しています。	世田谷区 清掃・リサイクル部 事業課	03-5432-2929	共催：東京都市大学、グリーン購入ネットワーク
		生ごみ堆肥で美味しい野菜づくり講習会～フードドライブも開催します～	1回目：10月6日(金) 2回目：10月19日(木)	1回目：成城ホール集会室 2回目：生活工房	生ごみを資源として活かし、ごみの減量へ繋げるための取り組みです。生ごみに有機物が多く含まれていることはあまり知られていませんが、堆肥として使えば野菜作りに大いに役立ちます。講習会は2回連続で開催され、1回目は実習を交えながら牛乳パックを使用した生ごみ堆肥作りを、2回目は家庭菜園の基本と収穫した野菜の省エネ調理法を学びます(試食あり)。 また、家庭で使い切れない食品を持ち寄ってもらい福祉団体等へ寄付する「フードドライブ」も同時開催します。 ごみの減量や食品ロス削減について啓発を行うことで、3R(特に2R)を推進します。	世田谷区 清掃・リサイクル部 事業課	03-5432-2929	共催：NPO法人えこひろば
25	文京区	レッツエンジョイ！エコライフ講座	①10月18日 ②10月21日 ③10月24日	①文京区民センター ②・③文京シビックセンター区民ひろば	3R推進月間である10月にちなんで区民の3Rへの関心と理解を深めるため、区民を対象に①『モノとの係わり方と片づけ方～リサイクルライフのすすめ～』(講義)、②牛乳パックをリサイクル！『紙すき教室』、簡易包装のすすめ！③『ふるしきの包み方教室』を実施する。	文京区資源環境部 リサイクル清掃課 リサイクル推進係	03-5803-1135	
26	目黒区	総合庁舎1階西ロビー展示等	① 10月2日(月)～ 10月13日(金) ② 10月1日(日)～ 10月31日(火)	展示： 総合庁舎1階西ロビー 懸垂幕： 総合庁舎別館及び 清掃事業所	10月の3R推進月間に合わせて、以下の取り組みを行う。 ① MGR100プロジェクト(目黒・ごみ・リデュース100gの略称。)による1人1日100gのごみ減量に向けて募集したアイデアの採用作品及び3R推進のポスター等展示 ②総合庁舎別館及び清掃事業所で3R推進のための懸垂幕を掲示	目黒区環境清掃部 清掃リサイクル課	03-5722-9383	
27	神奈川県	イオン茅ヶ崎中央店『平成29年 神奈川再発見フェア』	10月21日(土)	イオン茅ヶ崎中央店	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりリサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局 環境部資源循環推進課	045-210-4149	
		アビタ長津田店『アビタ エコ博 ～みんなでかんがえよう、地球 に優しくできること～』	10月15日(日)	アビタ長津田店	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりリサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局 環境部資源循環推進課	045-210-4149	
		かながわゴミゼロクリーンポスター・標語コンクール	表彰：11月	神奈川県立 地球市民かながわプラザ (表彰式)	環境美化教育として、小・中・高校生を対象にごみ散乱防止及び3Rに関するポスター、標語コンクールを実施します。	神奈川県環境農政局 環境部資源循環推進課	045-210-4149	
28	川崎市	もっと知りたい“ごみ”のこと 「川崎の“ごみ”世界の“ごみ”」 ごみゼロカフェ×幸市民館市民 自主企画	10月28日(土)	幸市民館 第1会議室	ごみの減量化・資源化をより推進するため、様々な年代の市民や事業者など多様な主体が、カフェのように気軽な雰囲気の中で意見交換を行います。 今回は、川崎市のごみの現状、世界のごみをめぐる問題について考えていくため、一般財団法人日本環境衛生センター 村岡良介氏にご講演をいただいた後、その講演を踏まえた意見交換をしていきます。	川崎市環境局 減量推進課	044-200-2605	
		九都県市首脳会議廃棄物問題 検討委員会容器包装発生抑制 事業「容器包装ダイエイト宣言 プレゼントキャンペーン」	10月1日(日) ～11月15日(水)	各協力小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者が一緒になって、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエイト宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。 小売事業者や製造事業者と連携して、容器包装ダイエイト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで、消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	川崎市環境局生 活環境部 減量推進課	044-200-2580	
		九都県市首脳会議廃棄物問題 検討委員会3R普及促進事業 「もっと！食べきりげんまんスマ イルフォトコンテスト」	10月1日(日) ～31日(火)	九都県市内	本市も構成都市を務める九都県市では、食品ロス削減のための取組として、外食事業者の協力を得てフォトコンテストキャンペーンを実施する。 応募者は食べきった後の皿と笑顔の写真を投稿し、入賞者には協力事業者の店舗等で使える食事券を贈呈する。	川崎市環境局生 活環境部 減量推進課	044-200-2580	
		「世界食料デー」月間2017キック オフシンポジウムin横浜 考えよう！「食べること」「捨てる こと」～いま私たちにできること は？～	10月1日(日)	はまぎんホール ヴィアマーレ	シンポジウムでは、飢餓、貧困、食品ロスなどに取り組む国連機関、NGO/NPO、企業、行政が集まり、すべての人が安心して食べられるようにするための活動や、食べ物のムダをなくすための取組を、さまざまな視点から紹介します。10月の「世界食料デー」月間に、「食べること」や食べ物を「捨てること」について一緒に考えるきっかけづくりを行います。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-3593	

29	横浜市	チャレンジ・ザ・フードロス	10月14日(土)	日産スタジアム	横浜F・マリノスのホームゲームの試合会場で「選手」からサポーターに呼びかけてもらうことで、「ヨコハマ3R夢！」の取組の認知度を高めるとともに、その取組を身近に感じ、家庭での実践につながるよう、試合会場周辺で開催する「食品ロスの削減」をメインテーマとしたPRイベントです。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-3593	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会3R普及促進事業「もっと！食べきりげんまんスマイルフォトコンテスト」	10月1日(日)～31日(火)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、食品ロス削減のための取組として、外食事業者の協力を得てフォトコンテストキャンペーンを実施します。応募者は食べきった後の空の皿と笑顔の写真を投稿し、入賞者には協力事業者の店舗等で使える食事券を贈呈します。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-2530	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会容器包装発生抑制事業「容器包装ダイエツト宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(日)～11月15日(水)	各協力 小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者と一緒に、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツト宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしています。小売事業者や製造事業者と連携して、容器包装ダイエツト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで、消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施します。	横浜市資源循環局 3R推進課	045-671-2530	
30	相模原市	相模原ごみDE71(でない)大作戦スーパーキャンペーン	調整中	市内小売店(スーパーマーケット等)5店舗	1人1日あたり100gの家庭ごみ減量を目標に行っている「相模原ごみDE71大作戦」の一環として、家庭ごみの資源化・減量化について広く市民に周知・啓発するため、市内小売店(スーパーマーケット等)店舗においてキャンペーンを実施するもの。 ■内容 声掛け、啓発物品(水切りネット)の配布 各種啓発チラシ等の配架、配布 ※分別戦隊シゲンジャー銀河等の着ぐるみを活用	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		相模原市リサイクルフェア2017	10月15日(日)	相模原市立相模原麻溝公園 水の広場・緑の広場	広く市民にごみの減量化及び資源化について考える機会を提供し、4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)に対する市民意識の高揚を図ることを目的とした、本市における最大級の4R啓発イベント。 ■主な内容 ○オープニングセレモニー (鼓笛隊の演奏、美化ポスター・美化標語コンクール表彰式など) ○ステージイベント 「分別戦隊シゲンジャー銀河」ステージショー ○各種ブース 4R関連団体による各種出展、体験型ゲーム(ベルトコンベヤや磁力を活用した選別体験)など	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会3R普及促進事業「もっと！食べきりげんまんスマイルフォトコンテスト」	10月1日(日)～10月31日(火)	九都県市域内	本市も構成都市を務める九都県市では、食品ロス削減のための取組として、外食事業者の協力を得てフォトコンテストキャンペーンを実施する。応募者は食べきった後の空の皿と笑顔の写真を投稿し、入賞者には協力事業者の店舗等で使える食事券を贈呈する。	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
		九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会容器包装発生抑制事業「容器包装ダイエツト宣言プレゼントキャンペーン」	10月1日(日)～11月15日(水)	各協力 小売事業者 店舗	本市も構成都市を務める九都県市では事業者と消費者と一緒に、容器包装の簡略化・減量化を進め、ごみを減らす努力をしていく宣言「容器包装ダイエツト宣言」を推進しており、すでに多くの事業者がこの宣言に賛同し、実際に行動をしている。小売事業者や製造事業者と連携して、容器包装ダイエツト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)やその他連携事業者の取組を紹介することで、消費者に容器包装ごみ削減に向けた行動の選択を呼び掛けるキャンペーンを実施する。	相模原市環境経済局 資源循環部 資源循環推進課	042-769-8334	
31	横須賀市	リサイクル体験教室「プチエコバッグ」	10月22日(日)	横須賀市リサイクルプラザ 市民工房	10時から15時まで自由参加により壊れた傘布からプチエコバッグを作成する。1時間程度で完成。無料、持ち物なし	横須賀市資源循環部 リサイクルプラザ	046-866-1196	
32	新潟県	平成29年度 3Rキャンペーン	10月1日～31日	新潟県内	ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・事業者・マスコミ・行政が一体となり、県民の一人ひとりが「買い物」段階から生活を見直し、3Rマイバッグ持参等の環境にやさしい取組を実践できるよう啓発活動を行う。	新潟県 消費者行政課	025-280-5135	
		新潟県レジ袋削減県民運動ステッカーキャンペーン		新潟県内	環境にやさしい生活に変えていくためのきっかけとして、不要なレジ袋を断る「レジ袋削減県民運動」への参加を呼びかけるため、地元ラジオ局と協力してキャンペーンを実施	新潟県 県民生活・環境部 廃棄物対策課	025-280-5160	
		3R推進キャンペーン	10月～平成30年3月31日	新潟県内	広く事業者、県民・行政に対して、更なる3Rの意識醸成に向け、フォーラムを核とした3R推進キャンペーンを実施	新潟県 県民生活・環境部 廃棄物対策課	025-280-5160	
33	新潟市	ごみ減量・リサイクル推進月間	10月1日(日)～10月31日(火)	市内	10月を「ごみ減量・リサイクル推進月間」と位置づけ、広報紙やチラシの配布等により、市民のごみ減量・リサイクル意識の向上を図る。	新潟市環境部 廃棄物政策課	025-226-1391	
		環境フェア	10月1日(日)	新潟市中央区 万代シティ	市民団体・事業者・行政の環境保全に向けた取り組みの紹介を行うことで、市民の環境問題に関する一層の意識向上を目的としている。環境ブース、地球温暖化防止啓発コーナー、エコスタンブラリー、ごみ分別釣り堀ゲーム、古布・古着や小型家電・水銀体温計等の回収コーナーなど	新潟市環境部 廃棄物政策課	025-226-1391	
		環境フェスティバルin 2017	10月15日(日)	新潟市東区 新潟市資源再生センター	資源再生センター エコプラザで、環境フェスティバルを開催。ダンボールでコマ作りや廃油でエコキャンドル作り、環境講座、環境クイズラリーなど	新潟市環境部 廃棄物政策課	025-226-1407	
34	富山県	とやま環境フェア2017			富山県の豊かな環境を守り、よりよい環境を創造するとともに、低炭素社会を実現するため、資源の効率的な利用促進を図る取組事例を含めた、エコライフの実践事例を楽しみながら見聞・体感するイベント。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		富山県ごみゼロ推進県民大会	10月21日(土)	富山テクノホール	ごみゼロ・リサイクル運動の普及・発展を図るため、ごみゼロ・リサイクルの推進に貢献し、他の模範となる個人や団体を表彰するとともに、活動報告や事例発表を行うもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		「とやまエコ・ストア制度」の推進	通年		県民のエコライフ定着・拡大を図るため、レジ袋無料配布廃止や資源回収、低炭素化等の取組を行う店舗を登録する「とやまエコ・ストア制度」を推進するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		とやまエコ活動宣言	通年		G7富山環境大臣会合の開催を契機に、県民、事業者が取組むエコ活動宣言(ごみ減量、清掃活動への参加等)を募集するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		食品ロス削減の普及啓発	通年		食品ロス削減対策を県民総参加で推進するため、啓発チラシ等を配布するとともに、気軽に取り組める食品ロス削減のアイデアの募集や、家庭で余っている食材を持ち寄り、おいしい料理に変身させる「サルベージ・パーティ」の開催を行う。(10月:優秀アイデアの表彰)	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
35	石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月	県内	廃棄物の排出抑制や省資源・省エネルギーの意識を啓発するため、買い物へのマイバッグ持参や環境配慮型商品購入、簡易包装等を呼びかける。	石川県生活環境部 温暖化・里山対策室	076-225-1462	
		環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(日)～31日(火)	県内全域	消費者、事業者、行政が連携し、環境に配慮した消費行動を促すため、各種広報や県内各事業者、市町村へのちらしの配布により、消費者に対し、環境に配慮した商品の購入、簡易包装による購入、マイバッグの持参等「環境にやさしい買い物」を実践するよう啓発を行う。	山梨県エネルギー局 エネルギー政策課	055-223-1506	

36	山梨県	やまなしエコライフ県民運動	通年	県内全域	県民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルを実現するため、県民が参加しやすいエコ活動として次の7つ運動(レインボーアクション)を推進する。 ① マイバッグ運動 ② エコはし運動 ③ マイボトル運動 ④ リユースびん運動 ⑤ エコドライブ運動 ⑥ 緑のカーテン運動 ⑦ 環境家計簿運動	山梨県エネルギー局 エネルギー政策課	055-223-1506	
		マイバッグ利用推進月間	10月1日(日) ～31日(火)	県内全域	事業者、消費者団体、商工団体、行政が連携し、レジ袋持参・マイバッグ持参について県民の理解を深めるため、テレビ・ラジオスポット放送などの各種広報活動や街頭啓発、店頭キャンペーンを実施し啓発を行う。	山梨県エネルギー局 エネルギー政策課	055-223-1506	
		エコライフお絵かき・川柳コンテスト	審査会10月 表彰式11月	県内全域	県内の園児や児童、生徒、県内在住者及び県内勤務者から、マイバッグ・エコはし・マイボトル、省エネなど「エコ」に関する絵及び川柳を募集し、その製作過程を通じて環境にやさしい暮らし方を考える機会を持ってもらうことを目的とする。	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	
37	長野県	「信州発もったいないキャンペーン」 もったいない!!まだ、食べられるのに!	10月から一定期間 (実施時期は、事業者により異なります)	長野県下	「ごみ減量日本一」を継続し、一般廃棄物1人1日当たり排出量800g以下を達成するため、生活に身近な小売業者と連携し、「消費期限、賞味期限間近な割引商品を購入することは環境にやさしい行動である」ことを県民に呼びかけ、食品ロスの発生抑制の行動を広げます。趣旨に御賛同いただいた小売事業者と連携して県下統一デザインのポスター及びポップ等を掲示して呼びかけると同時に、ラジオCMにて啓発を実施します。	長野県環境部 資源循環推進課	026-235-7181	
38	静岡県	資源・リサイクルフォーラム			県民のごみ減量やリサイクルに関する意識の高揚及び各地域のリサイクル活動の活性化を図るため、3R推進についての講演及び事例発表を行う。 今年度は、衣・食・住でのごみ削減をテーマとした内容で開催する。	静岡県くらし・環境部 環境局 廃棄物リサイクル課	054-221-3349	
39	静岡市	静岡市ごみリサイクル展	10月14日(土) 10時30分～18時00分 10月15日(日) 10時00分～17時00分	アピタ静岡店	市民のごみ減量化と資源化に関する意識づくりを目的に開催する。主な内容は下記のとおり。 ・ごみ減量に関する啓発パネルの展示 ・ごみに関するクイズスタンプラリー ・牛乳パックとトイレットペーパーの交換 ・ブルタブを使ったプレスレット製作などの各種リサイクル工作体験 ・廃食用油を使ったエコキャンドルづくり	静岡市環境局 ごみ減量推進課	054-221-1361	
40	浜松市	3Rとごみ減量のススメ	①10月12日(木) 10時～15時 ②10月17日(火) 10時～15時	①ブレ葉ウォーク浜北 ②イオンモール浜松市野	10月の3R推進月間に多くの市民の皆様にご参加いただき3R(リデュース・リユース・リサイクル)をPRし、生ごみの水切りや雑がみの分別などのごみ減量とリサイクルについて周知することを目的とします。なお、本イベントは、20政令指定都市及び東京都特別区の代表区の清掃事業担当部門が共同で行う大都市減量化・資源化共同キャンペーンの一環として実施します。 (1) 3Rに関するパネル・サンプル品の展示 (2) ごみ減量啓発グッズの配布 (3) 3Rに関するアンケートの実施 ※イベントでは出世法師直虎ちゃんが登場します	浜松市環境部 ごみ減量推進課	053-453-6192	
41	滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン			小売店の店頭で県民の方々に対して、食品ロス削減、マイバッグ携帯によるレジ袋削減、グリーン購入、買い物マナー向上への協力を呼びかけます。 循環型社会形成推進応援ソング「巡り循環の環の中に」を流すなどしながら、県民の方々へチラシや啓発品を配布するとともに、一部の店舗ではマイバッグ等の携帯に関するアンケート調査を行います。	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3477	
42	福井県	古本市	① 10月14日(土) ② 10月28日(土)	①アオッサ1階アトリウム ②若狭図書学習センター	「ものを大切に社会づくり」プロジェクトとして、「ものを大切に」意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつくよう、「本」を「欲しい人に譲る」場として古本市を開催し、まちのにぎわいにつなげるとともに、良いものを永く使う「リサイクル文化」の定着を図る。	福井県安全環境部 循環型社会推進課	0776-20-0317	
		おもちゃの修理ドクター養成講座	10月9日(月・祝)	パレア若狭	「ものを大切に社会づくり」の一環として、子供たちが、壊れたおもちゃの修理を通して「ものを大切に」意識を育めるよう、身近な地域でおもちゃの修理を行うボランティアを養成する。	福井県安全環境部 循環型社会推進課	0776-20-0317	
		おもちゃの病院	①10月7日(土) ②10月7日(土) ③10月15日(日) ④10月15日(日) ⑤10月15日(日)	①敦賀市生涯学習センター ②エコネットさばえ ③総合グリーンセンター ④こども家族館 ⑤パレア若狭	おもちゃの修理を通して、子どもたちに「ものを大切に」気持ちを伝えるため、「おもちゃの病院」を開催する。 県内7か所の「おもちゃの病院」に属するおもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理することで、「ものを大切に社会づくり」の定着を図る。	福井県安全環境部 循環型社会推進課	0776-20-0317	
43	京都府	3Rをすすめよう～循環型社会をめざして～			平成29年10月23日～平成29年10月25日の間に京都府庁舎に来庁した方に対し、パネルやポスター等を用いて、廃棄物の3Rに向けた普及・啓発を目的とした展示を行う。	京都府環境部 循環型社会推進課	075-414-4730	
		クリーン・リサイクル運動	通年	府内全域	京都府及び府内市町村が中心となり、府民、事業者とのパートナーシップにより、駅前や街頭等で、3Rの啓発、住民参加のまち美化活動等に向けた取組を実施する。	京都府環境部 循環型社会推進課	075-414-4730	
		京都環境フェスティバル2017	12月9日～ 12月10日	京都府総合見本市会館 (京都パルスプラザ)	府内のNPO等の団体、学校、企業等が実施する環境保全の取組等に関する出展をとおして、環境について楽しみながら学び考えることができる参加・体験型イベントを開催する。	京都府環境部 循環型社会推進課	075-414-4730	
44	大阪府	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(日)～ 31日(火)	府内各地	環境にやさしい消費行動を通じて消費者の環境配慮行動を促進し、循環型社会の形成を促すため「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施いたします。	大阪府環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課	06-6210-9567	
45	大阪市	ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」	10月14日(土) 10時30分～14時30分 ※雨天中止	大阪城公園 太陽の広場	環境局においては、平成21年度から10月を「ごみ減量強化月間」と設定し、ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を「ごみ減量強化月間」の中心的な取組みとして、ごみの減量・3Rに関して市民・事業者・NPOと連携し、広く市民へ啓発するために実施。	大阪市環境局 事業部家庭ごみ減量課	06-6630-3259	
		マイバッグキャンペーン(レジ袋削減に向けた啓発活動)	10月～11月	協定参加事業者ごとに各1店舗	「大阪市におけるレジ袋削減に関する協定」に基づき、市民の方に対し、レジ袋削減によるごみの減量や環境にやさしいライフスタイルへの転換をめざして、協定参加事業者各位並びに協定参加市民団体のなにかわエコ会議と協働して実施	大阪市環境局 事業部家庭ごみ減量課	06-6630-3259	
46	東大阪市	ECOファミリーフェスタ2017	10月1日(日) 10:00～15:00	東大阪市役所本庁舎1階、 正面玄関、東側玄関	家族で楽しみながら、環境について理解を深めることを目的としたイベント。 会場には、家庭の不用品を販売するフリーマーケットや、ダンボールでできた迷路などがあります。	東大阪市環境部 循環型社会推進課	06-4309-3199	
47	堺市	ごみ減量ポスター・川柳展	①10月11日～17日 ②19日～25日	①中区役所1階 エントランスホール ②北区役所1階 エントランスホール	ごみ減量ポスター・川柳展の作品を募集し、その入賞作品を市の施設で展示	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		ごみ減量啓発パネル展	9月30日～10月10日	堺市役所高層館1階 エントランスホール	堺市で推奨している4R運動など、ごみ減量・リサイクルに関する啓発パネルを展示	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		生きごみさん講習会	①10月2日(月) ②12日(木) ③20日(金)	①堺市役所本館地下1階 A会議室 ②西区役所2階201会議室 ③美原区役所3階301会議室	段ボール箱の中で、腐葉土と米ぬかを使って生ごみを減量・堆肥化する「生きごみさん」の作り方講習会を開催。講習会参加者に、スターターキットをプレゼントする。	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	

		ごみ処理施設見学会	①10月13日(金) ②16日(月) ③17日(火) ④23日(月) ⑤25日(水) ⑥27日(金) ⑦30日(月)	①大阪沖埋立処分場・東工場 ②大阪沖埋立処分場・東工場 ③大阪沖埋立処分場・東工場 ④大阪沖埋立処分場・東工場 ⑤大阪沖埋立処分場・東工場 ⑥大阪沖埋立処分場・東工場 ⑦大阪沖埋立処分場・東工場	家庭から出たごみが処理される工程を、3ヶ所の施設をバスで巡って見学。区ごとに実施し、参加者を募集する。	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
48	高槻市	ガレージセール	10月28日(土)	イオン高槻店 屋外駐車場	ごみの減量やリサイクルについて、各種催しや啓発を通じて市民の理解を深める為に開催しているイベントです。イオン高槻店屋外駐車場にて高槻市民の方を対象として募集し、家庭から発生した不要なごみの減量を目的としたフリーマーケットを行います。市民の方々にフリーマーケットに参加してもらって、ごみの減量やリサイクルについての理解を深めてもらう事を目的としています。毎年、環境月間である6月と3R推進月間である10月に年2回開催しています。	高槻市産業環境部 資源循環推進課	072-669-1886	
49	兵庫県	地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン	10月1日(日) ～31日(火)	兵庫県内全域	県下の消費者団体、事業者等に協力いただき、地球環境時代に相応しいライフスタイルへの転換や、グリーン購入の推進に重点を置いた啓発活動を展開し、県民・事業者の協力により各種行事を実施する。	兵庫県農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-9895	
		ふれあいの祭典 西播磨ふれあいフェスティバル (ひょうごエコフェスティバル)	10月28日(土) ～29日(日)	播磨科学公園 都市芝生広場	ふれあいの祭典は、毎年一回県内各地持ち回りで実施しており、平成29年度は「県民手づくりイベント」、「ご当地グルメサミット」と一体的に開催するとともに、地域の方々による主体的な企画のもと、様々な活動を発表する場としている。環境部門では、県内を中心とする企業や団体等が取り組んでいる環境保全、創造活動の発露の場とするとともに、県民が地域の環境づくり、保全について学び、実践する契機とするため、体験型・参加交流型イベントとしている。循環型社会と低炭素社会の総合的な取り組みを進める中、県民が廃棄物やエネルギー等について考え、毎日の生活の中で取り組める3R・省エネの実践を学ぶ機会とする。	兵庫県農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-9895	
50	尼崎市	おもちゃ病院 塚口診療所	10月7日(土)	あまがさき環境 オープンカレッジ 塚口さんさんタウン 3番館6階	おもちゃドクターによるおもちゃの修理。	尼崎市環境創造課	06-6489-6301	
51	鳥取県	環境にやさしい買い物キャンペーン月間			県民に対して、広報誌などを通じて、マイバッグの持参や簡易包装や詰替製品の推進などを呼びかける。	鳥取県生活環境部 循環型社会推進課	0857-26-7198	
52	島根県	マイバック利用の推進			県民のみならず3R普及啓発を目的として、しまねエコショップ認定店舗及び、包括業務提携を締結しているコンビニエンスストア等の各店舗において、レジ袋削減とマイバック利用に関するポスターを掲示します。	島根県環境生活部 環境政策課	0852-22-6237	
53	岡山県	巡回エコ製品等普及展示会	①通年 ②10月1日(日) ③10月21日(土) ④10月29日(日)	①テクノサポート岡山 ②吉備中央町 ③笠岡市 ④玉野市	岡山県エコ製品や岡山エコ事業所の制度を紹介する展示会を開催する。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		「おかやま・もったいない運動」推進フォーラム	①10月1日(日) ②10月21日(土) ③10月29日(日)	①吉備中央町 ②笠岡市 ③玉野市	「もったいない」をテーマに、県民が日常生活の中で実践できることについて提示するとともに、県の3R関連施策や環境団体の活動内容について展示するブースを設置することにより、広く情報発信・収集・交換を促すイベントを開催する。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		岡山県統一ノーレジ袋デー (環境にやさしい買い物キャンペーン)	10月10日	「岡山県統一ノーレジ袋デー」参加事業者店舗	毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体、市町村と協働で、買い物の際にレジ袋を受け取らない「マイバッグ持参」を呼びかける取組を行っている。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
		RSKラジオ・県民のみなさんへ「チャレンジ・エコライフ」	10月17日	岡山県内	3Rの推進等について、ラジオ番組で啓発を行う。	岡山県環境文化部 循環型社会推進課	086-226-7306	
54	岡山市	岡山市・岡山市エコ技術研究会4R啓発展	10月19日・20日	岡山市役所 1階市民ホール	ごみ分別啓発のパネル展示、岡山市エコ技術研究会の「廃棄物の再利用」をテーマに食品廃棄物減量化などを展示。また「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」小型家電の回収をします。	岡山市環境局 環境事業課 資源循環室	086-803-1321	
55	広島県	クリーン&サンフレッチェ	10月29日(日)	広島市安佐南区 大塚西5-1-1	ひろしま地球環境フォーラムの会員と連携し、「ひろしま環境の日」(毎月第一土曜日)の10月の取組として、エディオンスタジアム周辺で環境美化活動を行う。その後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を深める。	広島県環境県民局 環境政策課	082-513-2952	
56	広島市	ごみ減らそうデー 店頭キャンペーン	4、5、1、3月を除く毎月1日	広島市内のスーパーマーケット店頭	市民に対する啓発活動として、スーパーマーケットの店頭において、レジ袋削減やごみ減量、3R推進に関する展示・資料配付・アンケートを実施する。(主催:広島市ごみ減量・リサイクル実行委員会)	広島市環境局 業務部業務第一課	082-504-2748	
		フードドライブの実施 -学生、NPO法人、行政協働-	10月8日(日)	・広島文教女子大学 ・エコロジーマーケット第14回環ッハッハinひろしま (広島市環境局中工場)	家庭で眠っている賞味期限前の手つかず食品(缶詰、乾物等)を持ち寄ってもらい、これらを地域の福祉団体等に寄付する「フードドライブ」を、大学祭及び環境イベントで同時に実施する。学生及び行政で集めた食品は、フードバンクを運営しているNPO法人へ提供し、地域の福祉団体等へ提供する。 なお、環境イベントでは、市民への食品ロス削減の取組を啓発するため、パネルの展示や資料配付、クイズ等も実施する。	広島市環境局業務部 業務第一課	082-504-2748	
		フードドライブの実施	10月21日(土) または 10月22日(日)	エディオン スタジアム広島	家庭で眠っている賞味期限前の手つかず食品(缶詰、乾物等)を持ち寄ってもらい、これらを地域の福祉団体等に寄付する「フードドライブ」を、サンフレッチェ広島対川崎フロンターレ戦が行われる日にエディオンスタジアム広島前で行う。また、試合開始前・ハーフタイム・試合終了後にスタジアム内のビジョンにおいて、フードドライブでの食品の有効活用を呼び掛ける広報映像を放映する。	広島市環境局業務部 業務第一課	082-504-2748	
57	呉市	呉市出前環境講座	通年	小中学校等	対象:小中学校の児童・生徒 内容:資源の分別を体験し、ごみを減らす3Rについて考える。	呉市環境部 環境政策課	0823-25-3304	
58	山口県	ぶちエコやまぐち“ごみ減量化”キャンペーン	通年	県内	循環型社会の形成に向け、県内プロサッカーチームのレノファ山口FCや地元アイドルとタイアップした環境学習等により、県民総参加によるごみ減量化の運動を一層促進していく気運の醸成やきっかけづくりを実施	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		やまぐち食べきり運動	通年	県内	【普及啓発】 家庭や飲食店、旅館・ホテル等に向け、食品ロス削減の取組を呼びかけ 【やまぐち食べきり協力店登録制度】 食品ロス削減の取組を実施する旅館・ホテル、飲食店を「やまぐち食べきり協力店」として登録 ※協力店:244店舗(H29.8.1現在)	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		マイバッグ運動	通年	県内	県内のスーパー等でレジ袋の無料配布を中止 ※参加数:183事業者 1,075店舗(H29.4現在) ※県内のレジ袋辞退率:92.1%(H28年度)	山口県 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
59	高松市	幼稚園環境学習	10月6日(金)	高松市三溪幼稚園	ごみの分別の体験や3Rについての環境学習を実施し、分別や3Rの大切さを学習する。また、ごみ収集車両の見学を行い、どのようにごみを回収しているか学習し、環境意識の高揚を図る。	高松市 環境指導課 適正処理対策室	087-839-2370	
60	愛媛県	愛媛の3R企業展	10月14日(土)～ 15日(日)		愛媛県の「資源循環優良モデル認定事業(スコeco)」で認定した優良リサイクル製品や事業所、店舗での3R活動に資する取組を展示。	愛媛県県民環境部 環境局循環型社会推進課	089-912-2356	
		環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(日)～ 31日(月)	キャンペーン参加店舗等	キャンペーンに参加する事業者を募集し、店内放送やポスターの掲示等により、マイバッグの持参や簡易包装を呼びかける。	愛媛県県民環境部 環境局循環型社会推進課	089-912-2356	

61	高知県	男も(女も)持つぞ!!マイバッグキャンペーン2017	10月1日(日)~11月30日(木)	県内全域	キャンペーン期間中に量販店・コンビニエンスストア等で買い物をした際にレジ袋を断った回数をカウントし、期間終了後に断った回数をグループで集計します。 なお、参加は、企業・団体・県民等のグループを基本とします。また、集計結果はホームページで公表するとともに、成績優秀な団体については、高知県地球温暖化防止県民会議総会で表彰を行います。	高知県林業振興・環境部 新エネルギー推進課	088-821-4841	
62	福岡県	マイバッグキャンペーン	10月1日(日)~31日(火)	福岡県全域	レジ袋の削減に取り組む店舗を募集して10月に一斉行動するとともに、取組内容を県民に周知して、ごみの減量化を推進する。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
		九州まちの修理屋さんイベント出展	10月28日(土)~29日(日)	宗像ユリックス 屋外広場	地域で開催されるイベントに県がブースを設け、「九州まちの修理屋さん」として登録している県内の修理店に出展してもらうことで、県民に対し本事業の周知を行うとともに、ものを修理して長く使うことに関する意識啓発を図る。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
		大人のためのリサイクル見学会	10月10日(火) 11月8日(水)	(株)安川電機 皇后崎工場、 大和ハウス工業(株) 九州工場、 古賀清掃工場	ごみ減量について関心を持ってもらうため、企業が行っているごみ減量の取組やどのように資源がリサイクルされているかを学ぶ成人向けの見学会を実施。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
		食品ロス削減啓発イベント	10月28日(土) 10月29日(日)	宗像ユリックス 屋外広場	第37回全国豊かな海づくり大会福岡大会において、来場者に「食品ロス削減」について学習してもらうことを目的とし、食品ロス削減に関するパネル展示及びクイズを実施。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3381	
		食品ロス削減ポスターコンクール入賞作品展	11/20~3/31	福岡県庁 アクロス福岡 ソリアパークサイト ギョーリイオンモール 香椎浜店・八幡東店 穂波店・大牟田店	食品ロスを減らすための取組みへの関心や理解を深め、大切な食料資源を無駄にしない心を育てるため、県内の小学校・中学校・高等学校等に在籍する児童・生徒を対象に、「食品ロス削減」をテーマとしたポスターコンテストを実施。応募作品の中から優れた作品数点を、県内7箇所で開催。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3381	
63	北九州市	エコライフステージ2017	10月7日(土)~8日(日)	北九州市役所周辺	市民、NPO、企業、学校、行政などの団体が出展し、日頃から実践しているさまざまな環境活動やエコライフを提案・発表する。会場では、「ゴミゼロ(リターナブルショックの利用等)」「電気の使用を最大限抑えた会場運営」「フードロス」に取り組み、環境に配慮した会場運営を行う。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
		生ごみコンポスト化容器活用講座	10月4日(水) 11月1日(水)	J A 北九 農園管理棟	生ごみコンポスト化容器を使い、簡単に手軽に生ごみを堆肥にする方法や出来た堆肥の使い方などを紹介する講座。	北九州市環境局 循環社会推進部 循環社会推進課	093-582-2187	
64	久留米市	サンデーリサイクル~3Rまつり~	10月15日(日)	宮ノ陣 クリーンセンター	ごみ減量・リサイクルの啓発イベントとして毎月第3日曜日に開催している「サンデーリサイクル」の拡充版として、「サンデーリサイクル~3Rまつり~」を開催する。 当日は、リサイクル宝の市(家具等のリユース)、フリーマーケット、落ち葉で堆肥づくり講習会、食育講演会、リサイクル活動推進団体表彰・体験発表、環境を守るクルマの展示、クイズラリー等を行う。	久留米市環境部 資源循環推進課	0942-30-9143	
65	佐賀県	マイバッグキャンペーン	10月	県内 各マイバッグ・ノーレジ袋推進店	10月をマイバッグキャンペーン期間とし、様々な広報媒体を活用して、県民に対し買い物袋持参、レジ袋自粛の普及啓発を集中的に行う。 県で作成したチラシ・ステッカーをマイバッグ・ノーレジ袋推進店へ配布し、レジ袋の使用量削減を目指した取り組みをPRしてもらう。	佐賀県環境部 循環型社会推進課	0952-25-7078	
66	長崎県	ながさきマイバッグキャンペーン			長崎県内の住民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減に取り組む、ごみの減量化を推進するため、小売店の店舗等がレジ袋の削減を目指した取組内容を県に登録し、県民参加のもと県内一斉に行動する。	長崎県廃棄物対策課	095-895-2373	
67	大分県	マイバッグ利用促進強化月間			10月をマイバッグ利用促進強化月間と定め、レジ袋削減協定参加事業者(食品スーパー等)の店頭やコンビニエンスストアにおいてポスター掲示をするなどマイバッグ利用を呼びかけ、レジ袋の削減を図る。	大分県生活環境部 うつくし作戦推進課	097-506-3036	
		大分県農林水産祭マイ食器キャンペーン	10月14日(土)~15日(日)	別府公園	大分県農林水産祭の来訪者にマイ食器を持って行くことを呼びかける。また、出展者にうつくし作戦推進課所有のリユース食器を貸出し、プラスチック容器の使用削減、ごみの減量化を目指す。	大分県生活環境部 うつくし作戦推進課	097-506-3123	
		おおいたうつくし感謝祭~“うつくし作戦”展開中!そして未来へ...~	10月28日(土)	若草公園	「おおいたうつくし作戦」を広く県民に知ってもらい、また環境保全の大切さやエコについて楽しみながら学び、考えてもらう場として当イベントを開催する。2回目となる今年度は「うつくし作戦」展開中!そして未来へ...」をテーマに、衣類をリサイクルしたバイオエタノールで走るデロリアンの展示・走行をはじめ、各種環境に関連したステージ企画やワークショップを実施する。	大分県生活環境部 うつくし作戦推進課	097-506-3123	
68	大分市	再生家具と再生自転車の無料抽選会	10月1日(日)	大分エコライフプラザ	リユースの取組を推進するため、ごみとして出された家具や自転車を修理・再生し、抽選会を経て、希望する市民に無料譲渡する。	大分市清掃管理課	097-537-5687	
		フリーマーケット	10月1日(日)	大分エコライフプラザ	リユースの取組を推進するため、個人やグループによるフリーマーケットを実施する。	大分市清掃管理課	097-537-5687	
		おおいた食と暮らしの祭典 ①かえっこバザール ②3きり運動啓発	①10月7日(土) ②10月7日(土)、8日(日)	ガレリア竹町ドーム広場	①リユースの意識高揚を図るため、子どもを対象にしたおもちゃの交換会「かえっこバザール」を開催する。 ②食品ロスの削減に向けた取り組みとして、当市が実施している3きり運動の啓発を市民向けに行う。	大分市清掃管理課	097-537-5687	
69	鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン			県民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組む、ごみの減量化の推進及び温室効果ガスの排出抑制を図るため「九州統一マイバッグキャンペーン」を実施。	鹿児島県環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	099-286-2594	
70	沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(日)~31日(火)	県庁1階県民ホール (パネル展) 本島路線バス車内 (車内広告)	3R推進月間の取組の一環として、10月1日から10月31日を「環境にやさしい買い物キャンペーン」として、マイバッグ持参等、環境にやさしい買い物行動をとおして持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的に以下のとおり各種普及啓発活動を実施する。 県庁1階ホールでパネル展開催 テレビ・ラジオ・バス車内広告・県ホームページでの広報 市町村及び事業所等へのキャンペーンの実施依頼	沖縄県環境部 環境整備課 一般廃棄物班	098-866-2231	